

グッドニュース

2023年度 特別勘定の現況

●投資環境(2023年度)

日本株式市場

当年度の国内株式市場は上昇しました。年度初は、円安による企業業績拡大への期待や東証がPBR（株価純資産倍率）1倍割れの企業に対して資本効率の改善を求めたことが好感されて、国内株式市場は上昇しました。その後、利益確定売りによる一時的な下落局面を挟みながらも米国長期金利の先高観の後退などを背景に、国内株式市場は堅調に推移しました。年度後半に入ると、米国においてインフレ率の高止まりから金融引き締め長期化への懸念が高まったほか、中東の地政学的リスクや日銀の金融政策変更への警戒感などから一旦は売りが優勢となったものの、その後は、金利上昇への過度な警戒感が緩和されたことから、国内株式市場は再び上昇に転じました。2023年末にかけては、為替が円高に動いたことなどを背景に、国内株式市場はボックス圏での推移となりましたが、2024年に入ると、再度円安に転じたことや新NISA開始に伴う資金流入など良好な需給環境への期待などを背景に大きく上昇して当年度を終えました。

外国株式市場

当年度の外国株式市場は上昇しました。年度初、米国CPI（消費者物価指数）の伸びが鈍化傾向にあったことなどからFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ懸念が後退したことや、2023年4-6月期の企業決算が事前予想をおおむね上回ったことで景気減速懸念が後退し、外国株式市場は上昇しました。年度半ば以降は、大手格付会社が米国の国債や銀行の格付を引き下げたことを受けて金融システムの健全性への懸念が高まったことや、中東で地政学的リスクが高まったことなどから、外国株式市場は下落したものの、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利が据え置かれ、また2024年内の複数回の利下げが示唆されるなどインフレ鈍化を背景とした各国中央銀行による緩やかな利下げが視野に入りつつあり、世界経済を下支えするとの期待から、年度末にかけて上昇基調となりました。

日本債券市場

当年度、10年国債利回りは上昇しました。根強いインフレ圧力を背景に、欧米中央銀行が政策金利の引き上げを継続し、世界的に国債利回りが上昇したことを受けて、日本の10年国債利回りも年度初から上昇しました。2023年7月の日銀金融政策決定会合では長期金利の変動許容幅を±0.5%程度を目途とするなど、YCC（イールドカーブ・コントロール）政策の柔軟化を決定し、10月にも指値オペの水準に関して1.0%を目途とするなど、さらなる柔軟化を図ったことから、10年国債利回りは一時0.9%台まで上昇しました。その後は、欧米中央銀行の年内利下げが意識されるなかで10年国債利回りは一時0.6%を下回りましたが、堅調な春闘による賃上げの結果が発表されたことや2024年3月の金融政策決定会合でマイナス金利の解除とYCC政策の撤廃などが実施されたことを受けて、年度末にかけて再び上昇して当年度を終えました。

外国債券市場

米国債利回りは上昇しました。年度前半は、米国の地方銀行の破綻を受けた金融システム不安が後退したことや堅調な経済指標を背景としたFRBの金融引き締めに積極的な姿勢を受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。その後、米国で雇用統計やCPIに落ち着きが見られたことを背景にFRBによる金融引き締め姿勢が後退したことから、米国債利回りは低下しましたが、年度末にかけては堅調な経済指標が確認されたことやFRB高官の早期の利下げに対する否定的な発言などから、再度上昇に転じて当年度を終えました。

ドイツ国債利回りは当年度を通じてはおおむね横ばいとなりました。年度前半は、資源価格の高騰などを背景に欧州域内でのインフレが高進するなか、ECB（欧州中央銀行）が金融引き締め姿勢を維持したことから、ドイツ国債利回りは上昇基調で推移しました。その後、ユーロ圏の経済指標が軟調であったことや米国債利回りに連動してドイツ国債利回りは低下しましたが、年度末にかけてはECB高官の早期利下げ期待を牽制する発言などから、再度上昇に転じて当年度を終えました。

外国為替市場

米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。年度前半は日銀が金融政策を修正しつつも金融緩和姿勢を維持した一方、FRBは金融引き締め姿勢を継続したことから、日本と米国の金利差が拡大し、円安米ドル高基調で推移しました。その後、FRBの金融引き締め姿勢が後退したことや、日銀による金融政策修正への期待が高まったことから日米金利差が縮小し、円高米ドル安となる局面もありましたが、年度末にかけて、堅調な米国の経済指標を受けて米国債利回りが上昇したことや、石川県能登半島地震の影響から日銀による金融政策修正への期待が後退したことなどを背景に、再度円安米ドル高が進行しました。ユーロ円為替レートは、インフレの高進を受けてECBが金融引き締め姿勢を継続し、政策金利を高い水準で維持したことなどから、円安ユーロ高基調となりました。

●運用実績の推移および運用方針

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ①当期の運用実績の推移 | 各特別勘定の運用状況をご参照ください。 |
| ②当期の運用方針 | 当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。 |
| ③今後の運用方針 | 当社は、今後とも各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。 |

当社は2023年度決算(決算日：2024年3月31日)を行いました。当資料は2023年度の運用状況をご報告するものです。

3ページ以降は特別勘定レポート(2024年4月発行(2024年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認ください。

●特別勘定資産の内訳(2023年度末)

(単位：百万円)

区分	金額	
	世界バランス 40TMA	世界バランス 50TMA
現預金・コールローン	0	1
有価証券	15	23
公社債	-	-
株式	-	-
外国証券	-	-
公社債	-	-
株式等	-	-
その他の証券	15	23
貸付金	-	-
その他	0	0
貸倒引当金	-	-
合計	15	24

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2023年度)

(単位：百万円)

区分	金額	
	世界バランス 40TMA	世界バランス 50TMA
利息配当金等収入	18	47
有価証券売却益	-	-
有価証券償還益	-	-
有価証券評価益	5	9
為替差益	-	-
金融派生商品収益	-	-
その他の収益	-	-
有価証券売却損	0	0
有価証券償還損	-	-
有価証券評価損	16	39
為替差損	-	-
金融派生商品費用	-	-
その他の費用及び損失	-	-
収支差額	7	17

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2023年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
世界バランス 40TMA	TMA 日本株式インデックス VA*	54	136	4,802	6,469
	TMA 外国株式インデックス VA*	35	160	2,705	5,785
	TMA 日本債券インデックス VA*	1,625	1,912	11,371	13,297
	TMA 外国債券インデックス VA*	119	203	9,303	11,708
世界バランス 50TMA	TMA 日本株式インデックス VA*	-	-	10,988	15,233
	TMA 外国株式インデックス VA*	258	1,145	9,541	19,383
	TMA 日本債券インデックス VA*	2,129	2,483	25,607	29,695
	TMA 外国債券インデックス VA*	277	484	14,826	18,913

※単位未満切捨て

* 適格機関投資家限定

●保有契約高(2023年度末)

(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
年金受取総額保証付変額個人年金保険 GF グッドニュース	3	24

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用状況 ユニットプライスの推移と期間収益率(2023年度末)

世界バランス40TMA



世界バランス50TMA



ユニットプライス
2024年3月末現在 145.42

期間	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
収益率	1.80%	6.77%	9.13%	16.22%	45.43%

ユニットプライス
2024年3月末現在 164.04

期間	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
収益率	2.05%	8.03%	10.60%	18.65%	64.06%

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

特別勘定の内容

目標値110%または120%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) ^{※1}
総合型	世界バランス40TMA	TMA日本株式インデックスVA*	東京海上アセットマネジメント	0.2992% (税抜0.272%)程度
		TMA外国株式インデックスVA*		
		TMA日本債券インデックスVA*		
		TMA外国債券インデックスVA*		

*適格機関投資家限定

目標値130%または140%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) ^{※1}
総合型	世界バランス50TMA	TMA日本株式インデックスVA*	東京海上アセットマネジメント	0.2992% (税抜0.272%)程度
		TMA外国株式インデックスVA*		
		TMA日本債券インデックスVA*		
		TMA外国債券インデックスVA*		

*適格機関投資家限定

※1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

特別勘定の名称	運用方針
世界バランス40TMA	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式20%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券30%です。
世界バランス50TMA	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式30%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券20%です。

特別勘定の運用状況

2024年3月末現在

●特別勘定 純資産総額の内訳

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産総額 (百万円)
	日本 株式	外国 株式	日本 債券	外国 債券			資産額 (百万円)	配分	
世界バランス 40TMA	●				TMA日本株式インデックスVA*	東京海上アセット マネジメント	3	20.0%	15
		●			TMA外国株式インデックスVA*		3	20.1%	
			●		TMA日本債券インデックスVA*		3	25.0%	
				●	TMA外国債券インデックスVA*		4	29.9%	
					現預金その他		-	5.1%	
世界バランス 50TMA	●				TMA日本株式インデックスVA*	東京海上アセット マネジメント	4	19.9%	24
		●			TMA外国株式インデックスVA*		7	30.1%	
			●		TMA日本債券インデックスVA*		6	24.9%	
				●	TMA外国債券インデックスVA*		4	19.8%	
					現預金その他		-	5.2%	

*適格機関投資家限定

【特別勘定名】

世界バランス40TMA

世界バランス50TMA

【特別勘定が利用するファンド名：日本株式】

TMA日本株式インデックスVA<適格機関投資家限定>

- ・グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入投資信託名：

TMA日本株式インデックスVA<適格機関投資家限定>

■ 投資信託委託会社：

東京海上アセットマネジメント株式会社

■ 組入投資信託の運用方針：

TOPIX(配当込み)に連動する投資成果の達成を目標とし、主として同じ目標で運用を行う「TMA日本株TOPIXマザーファンド受益証券」(以下「マザーファンド受益証券」といいます。)に投資します。

■ ベンチマーク：

TOPIX(配当込み)

■ 基準価額、純資産総額

基準価額	31,307円
純資産総額	2,826 百万円

■ 資産構成

	比率(%)
実質組入比率	99.9
内現物等組入比率	91.7
内先物等組入比率	8.2
現金等比率	0.1

■ 騰落率(税引前分配金再投資、%)

	直近1カ月	直近6カ月
当ファンド	+4.39	+20.42
ベンチマーク	+4.44	+20.55

■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金再投資)



※ベンチマークはTOPIX(配当込み)で、上記グラフ上、ベンチマークは設定日の前日を10,000円として指数化しております(設定日：2005年8月18日)。※配当込みTOPIX(以下「TOPIX(配当込み)」)は、株式会社JPX総研が算出する株価指数であり、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。TOPIX(配当込み)の指数値およびTOPIX(配当込み)にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用等TOPIX(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX(配当込み)にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIX(配当込み)の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。ファンドは、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

出所：ブルームバーグ

■ 組入上位10銘柄等

組入上位10銘柄		(組入銘柄数：1119銘柄)	
No	銘柄	業種名	比率(%)
1	トヨタ自動車	自動車	4.86
2	三菱UFJ FG	銀行	2.18
3	ソニーグループ	民生用エレクトロニクス	2.14
4	東京エレクトロ	産業用エレクトロニクス	1.95
5	三菱商事	金属・資源	1.71
6	キーエンス	民生用エレクトロニクス	1.62
7	日立製作所	産業用エレクトロニクス	1.58
8	三井住友 FG	銀行	1.45
9	信越化学工業	基礎素材	1.39
10	三井物産	金属・資源	1.33

組入上位10業種

No	業種名	比率(%)
1	自動車	9.42
2	産業用エレクトロニクス	7.52
3	金属・資源	7.20
4	銀行	6.77
5	民生用エレクトロニクス	6.12
6	機械	5.53
7	医薬・ヘルスケア	5.36
8	各種金融	4.68
9	通信・メディア	4.26
10	建設・不動産	4.18

※組入上位10銘柄・組入上位10業種はマザーファンド(TMA日本株TOPIXマザーファンド)ベースです。※業種名は弊社独自の21業種分類です。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。※株式(現物)には、新株予約権証券を含む場合があります。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づき東京海上アセットマネジメントにより作成されていますが、東京海上アセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。

【特別勘定名】

世界バランス40TMA

世界バランス50TMA

【特別勘定が利用するファンド名：外国株式】

TMA外国株式インデックスVA<適格機関投資家限定>

- ・グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入投資信託名：

TMA外国株式インデックスVA<適格機関投資家限定>

■ 投資信託委託会社：

東京海上アセットマネジメント株式会社

■ 組入投資信託の運用方針：

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ヘッジなし・円ベース)に連動する投資成果の達成を目標とし、主として同じ目標で運用を行う「TMA外国株式インデックスマザーファンド受益証券」(以下「マザーファンド受益証券」といいます。)に投資します。

■ ベンチマーク：

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ヘッジなし・円ベース)

■ 基準価額、純資産総額

基準価額	57,816円
純資産総額	19 百万円

■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金再投資)



■ 資産構成

	比率(%)
実質組入比率	101.8
内現物等組入比率	100.4
内先物等組入比率	1.4
現金等比率	-1.8

■ 騰落率(税引前分配金再投資、%)

	直近1カ月	直近6カ月
当ファンド	+4.07	+22.61
ベンチマーク	+4.24	+23.10

※ベンチマークはMSCIコクサイ指数(配当込み、円ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ設定日を10,000円として指数化しております(設定日：2005年9月26日)。

※基準価額は対顧客電信売買相場の仲値(TTM)を用いて計算しているため、MSCIコクサイ指数は、基準日前日のMSCIコクサイ指数(米ドルベース)を基準日のTTMで委託会社が円換算したものを使用しています。同指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCIの許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用などすることは禁じられています。MSCIは当ファンドとは関係なく、当ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

■ 組入上位10銘柄等

組入上位10銘柄					(組入銘柄数:1035銘柄)			組入上位10カ国			組入上位10業種		
No	銘柄	国名	業種	比率(%)	No	国名	比率(%)	No	業種	比率(%)			
1	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.89	1	アメリカ	75.94	1	ソフトウェア・サービス	10.28			
2	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.14	2	イギリス	4.03	2	半導体・半導体製造装置	8.45			
3	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.68	3	フランス	3.34	3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.98			
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.77	4	カナダ	3.25	4	資本財	7.07			
5	META PLATFORMS INC-A	アメリカ	メディア・娯楽	1.78	5	スイス	2.57	5	金融サービス	6.88			
6	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.48	6	ドイツ	2.43	6	メディア・娯楽	6.34			
7	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.29	7	オーストラリア	2.04	7	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.63			
8	ELI LILLY AND COMPANY	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.05	8	オランダ	1.37	8	銀行	5.51			
9	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	0.98	9	デンマーク	1.01	9	一般消費財・サービス流通・小売り	5.04			
10	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.95	10	スウェーデン	0.84	10	エネルギー	4.76			

※組入上位10銘柄・組入上位10カ国・組入上位10業種はマザーファンド(TMA外国株式インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づき東京海上アセットマネジメントにより作成されていますが、東京海上アセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。

【特別勘定名】

世界バランス40TMA

世界バランス50TMA

【特別勘定が利用するファンド名：日本債券】

TMA日本債券インデックスVA<適格機関投資家限定>

- ・グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入投資信託名：

TMA日本債券インデックスVA<適格機関投資家限定>

■ 投資信託委託会社：

東京海上アセットマネジメント株式会社

■ 組入投資信託の運用方針：

NOMURA-BPI(総合)に連動する投資成果の達成を目標とし、主として同じ目標で運用を行う「TMA日本債券インデックスマザーファンド受益証券」(以下「マザーファンド受益証券」といいます。)に投資します。

■ ベンチマーク：

NOMURA-BPI(総合)

■ 基準価額、純資産総額

基準価額	11,554円
純資産総額	27 百万円

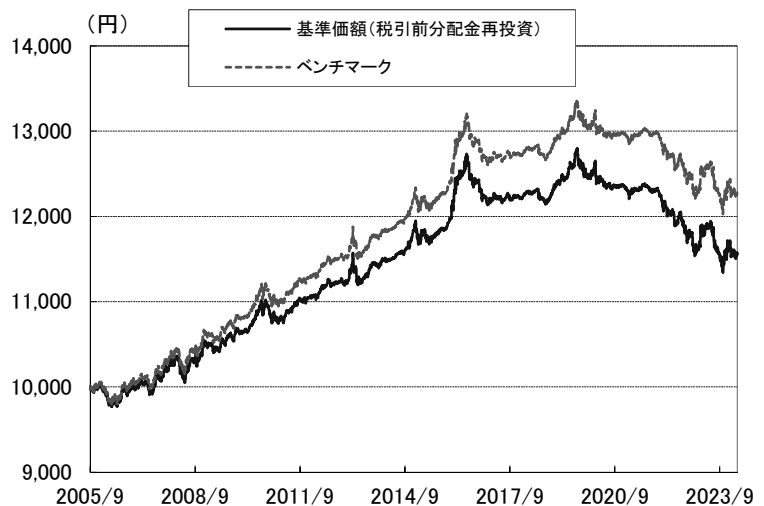
■ 資産構成

	比率(%)
実質組入比率	100.2
内現物等組入比率	100.2
内先物等組入比率	-
現金等比率	-0.2

■ 騰落率(税引前分配金再投資、%)

	直近1カ月	直近6カ月
当ファンド	-0.16	+0.18
ベンチマーク	-0.11	+0.37

■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金再投資)



※ベンチマークはNOMURA-BPI(総合)で、上記グラフ上設定日を10,000円として指数化しております(設定日：2005年9月29日)。NOMURA-BPI(総合)とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(以下、NFRFC)が公表する日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表す代表的な指標です。NOMURA-BPIは、NFRFCの知的財産です。NFRFCは、当ファンドの運用成績などに関し、何ら責任を負うものではありません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

■ 組入上位10銘柄等

組入上位10銘柄

No	銘柄	(組入銘柄数:271銘柄)		
		利率(%)	償還日	比率(%)
1	第148回利付国債(5年)	0.005	2026/06/20	1.39
2	第145回利付国債(5年)	0.100	2025/09/20	1.39
3	第146回利付国債(5年)	0.100	2025/12/20	1.30
4	第149回利付国債(5年)	0.005	2026/09/20	1.16
5	第153回利付国債(5年)	0.005	2027/06/20	1.13
6	第353回利付国債(10年)	0.100	2028/12/20	1.10
7	第354回利付国債(10年)	0.100	2029/03/20	1.10
8	第147回利付国債(5年)	0.005	2026/03/20	1.10
9	第362回利付国債(10年)	0.100	2031/03/20	1.03
10	第355回利付国債(10年)	0.100	2029/06/20	1.02

※組入上位10銘柄・債券種別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA日本債券インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。※ポートフォリオの状況は、途中償還等を考慮して計算しています。

債券種別比率

種別	比率(%)
国債	90.14
地方債	4.87
政府保証債	0.33
金融債	-
事業債	4.40
円建外債	-
MBS・ABS	0.32

ポートフォリオの状況

平均最終利回り(複利、%)	0.69
平均クーポン(%)	0.64
平均残存年数(年)	9.69
平均修正デュレーション	8.92

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づき東京海上アセットマネジメントにより作成されていますが、東京海上アセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。

【特別勘定名】

世界バランス40TMA

世界バランス50TMA

【特別勘定が利用するファンド名:外国債券】

TMA外国債券インデックスVA<適格機関投資家限定>

- ・グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、東京海上アセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社から提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入投資信託名:

TMA外国債券インデックスVA<適格機関投資家限定>

■ 投資信託委託会社:

東京海上アセットマネジメント株式会社

■ 組入投資信託の運用方針:

FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)に連動する投資成果を目標とし、主として同じ目標で運用を行う「TMA外国債券インデックスマザーファンド受益証券」(以下「マザーファンド受益証券」といいます。)に投資します。

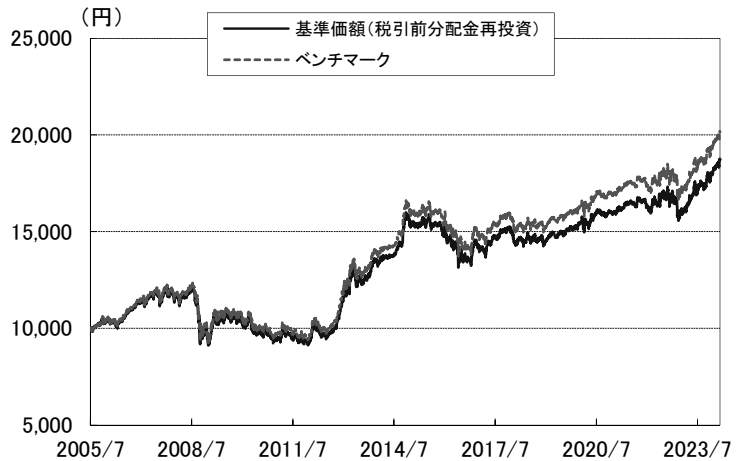
■ ベンチマーク:

FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

■ 基準価額、純資産総額

基準価額	18,718円
純資産総額	29 百万円

■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金再投資)



■ 資産構成

	比率(%)
実質組入比率	98.5
内現物等組入比率	98.5
内先物等組入比率	-
現金等比率	1.5

■ 騰落率(税引前分配金再投資、%)

	直近1カ月	直近6カ月
当ファンド	+1.23	+7.77
ベンチマーク	+1.27	+8.09

※ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)で、上記グラフ上、ベンチマークは設定日を10,000円として指数化しております(設定日:2005年7月29日)。※基準価額は対顧客電信売買相場の仲値(TTM)を用いて計算しているため、FTSE世界国債インデックスは、FTSE世界国債インデックス(国内投信用)(前日の現地通貨ベースの債券価格を、原則として当日のTTMで円換算したもの)を使用しています。※FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

出所:ブルームバーグ

■ 組入上位10銘柄等

組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 799銘柄)

No	銘柄	利率(%)	償還日	通貨	比率(%)
1	米国債	3.875	2027/12/31	米ドル	0.78
2	米国債	4.875	2028/10/31	米ドル	0.74
3	米国債	5.000	2025/10/31	米ドル	0.72
4	米国債	4.875	2025/11/30	米ドル	0.72
5	米国債	4.125	2032/11/15	米ドル	0.71
6	米国債	4.750	2025/07/31	米ドル	0.65
7	米国債	4.500	2033/11/15	米ドル	0.59
8	米国債	4.625	2026/09/15	米ドル	0.58
9	米国債	2.000	2025/08/15	米ドル	0.55
10	米国債	1.375	2031/11/15	米ドル	0.53

通貨別比率(組入上位5通貨)

通貨	比率(%)
米ドル	46.21
ユーロ	31.19
中国元	8.94
英ポンド	5.14
カナダ・ドル	2.04

ポートフォリオの状況

平均最終利回り(複利、%)	3.74
平均クーポン(%)	2.61
平均残存期間(年)	8.52
平均修正デュレーション	6.63

※組入上位10銘柄・通貨別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンド(TMA外国債券インデックスマザーファンド)ベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき東京海上アセットマネジメントにより作成されていますが、東京海上アセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります（ただし、目標値の変更により積立金の移転が1保険年度12回を超えた場合には、別途「積立金移転費用」がかかりますのでご注意ください）。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率 2.55%	特別勘定の純資産総額に対して、年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 0.2992% 程度 (税抜0.272%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して、年率0.2992%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
	積立金移転費用	1保険年度に12回を超える積立金の移転の際	1保険年度13回以上の移転の際：一回につき 1,000円	移転時に積立金から控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して 1.0% 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品をご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。

この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

また、目標値の変更により積立金の移転が生じた際には、特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

ご注意いただきたい事項

- 「グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「グッドニュース(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。


商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <https://www.tmn-anshin.co.jp/>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 平日 9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)



100501